

北海道社会保障学校 in 旭川

誰もが人間らしく暮らせる社会へ

2012年9月30日(日)

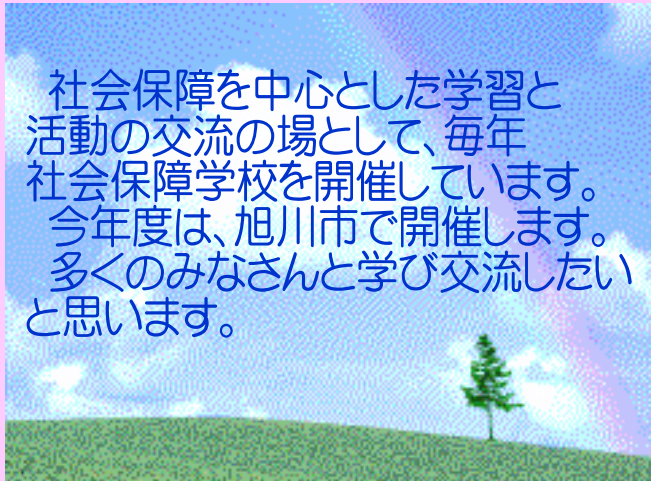
開場 9:30 開会 10:00~

ときわ市民ホール・旭川市勤労者福祉会館

旭川市5条通4丁目 電話 0166-23-5577

参加費：1,500円

社会保障を中心とした学習と活動の交流の場として、毎年社会保障学校を開催しています。今年度は、旭川市で開催します。多くのみなさんと学び交流したいと思います。



午前
10:00~12:20

記念講演



「映像ジャーナリストが見た日本の貧困」
～母親餓死事件から25年～

水島 宏明氏 法政大学教授

特別報告 「原発がなくても電気は足りています」

水島 能裕氏 元北海道電力職員
原発ゼロをめざす旭川連絡会代表幹事

午後
13:00~16:00

分科会

- ①相談員養成講座
- ②自己責任・生活保護を考える（ワークショップ）
- ③国保・後期高齢者医療
- ④障害者福祉

主催：北海道社会保障学校in旭川実行委員会

旭川・上川社保協 旭川市東光1条1丁目4番5号旭川第1民医連ビル TEL0166-34-3445 FAX0166-34-2197
北海道社保協 札幌市北区北14条西3丁目1-12 TEL011-758-2648 FAX011-758-4666

後援：旭川市教育委員会 北海道新聞旭川支社



分科会

① 相談員養成講座(生活相談 労働相談)

今回は、「生活相談」と「労働相談」についての相談員を養成する講座です。

② 自己責任・生活保護を考える(ワークショップ)

生活保護パッシングを受けて……………

社会保障改悪の中で、「自助・共助」を「公助」に優先させる自己責任論の法制化や、生活保護給付要件を厳しくしようとする改悪がすすめられようとしています。

憲法25条が定める生存権の考え方を「自己責任・生保問題」から話し合ってみましょう。

③ 国保・後期高齢者医療

国保・後期高齢者医療の保険料減免・一部負担金減免、滞納処分一差し押さえについて学習し、各地の経験を交流し運動に役立てましょう

④ 障害者福祉

地域では障害者の、孤立死や災害時の支援など課題となっています。

障害者福祉のあり方を学び、自治体や団体などの取り組みなども交流しましょう。

《参加申込書》

ふりがな	住所又は所属団体・電話	午前	午後 分科会				昼食
氏 名		講演	①	②	③	④	弁当
さわの たかし 例) 沢野 天	北海道社保協 011-758-2648	○			○		×

◎申し込み:北海道社保協事務局 FAX 011-758-4666 Mail shahokyo@dominiren.gr.jp

◎申し込み締め切り:9月18日 当日申込有

◎分科会名 ①「相談員養成講座」 ②「自己責任・生活保護を考える」

③「国保・後期高齢者医療」 ④「障害者福祉」

◎昼食弁当は500円です。(受付時に代金を申し受けます)

